

保健体育

(1) 評価方法

- ①授業観察（グループワーク、発言等） ②提出物（学習ノート） ③学習カード
④実技テスト ⑤定期考査

(2) 観点別評価と学習活動の例

| 教科目標 | | 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。 | | | | | |
|----------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 観 点 | 学習活動 | ① 授業 観察 | ② 提 出 物 | ③ 学 習 カ ー ド | ④ 実 技 テ ス ト | ⑤ 定 期 考 査 | 指導の重点や評価するに当たって重視する事柄 |
| | 知識及び 技能 | 知識・技能 | ○ | ○ | ○ | ◎ | |
| 思考力・ 判断力・ 表現力等 | 思考・判断・表現 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・自分の能力に適した課題を持っている。 ・課題解決を目指した練習や競技の仕方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 |
| 学びに 向かう力・ 人間性等 | 主体的に学習に取 り組む態度 | ◎ | ◎ | ○ | △ | △ | ・知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力を高めるための取り組みの内容や様子を評価する。 |
| | 感性・思いやり | 個人内評価 | | | | | 各学習活動における生徒の良い点や可能性、進歩の状況など |

(3) 評価規準

【知識・技能】

- ・運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解している。
- ・運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。
- ・個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに基本的な技能を身につけている。

【思考・判断・表現】

- ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。
- ・個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者へ伝えている。

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。
- ・自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。